

■令和4年度 市長をかこむ会

神山地区 R4.8.23 (火)

19:00~20:15

場所：神山地区公民館

出席者	住民	33人	市 大城市長・菊池副市長 政策推進課 大家係長・佐々木主事
-----	----	-----	----------------------------------

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
商工観光課	商店街のアーケードについて	商店街のアーケード改修について、どのようにするのか教えてほしい。	アーケードは各商店街の所有物である。今回、商店街から寄附を受け、全員の同意を得た上で八幡神社から岩木屋まで撤去工事を行っている。新町三丁目から五丁目にかけて、アーケードを撤去してから車を通す話もあるが、全体の同意がないため、実施していない。 今回のアーケード撤去の後には、文化ゾーンの整備として二宮忠八生誕地の活用について検討したい。 【補足】 現在進めている、銀座商店街一部区域のアーケード撤去工事は、事業区間沿線に市民文化活動センターもあることから、アーケードの撤去により車両通行を可能とすることにより、交通アクセスの利便性向上を図り、もって銀座商店街及び市民文化活動センターの相乗的な活性化につなげるものである。 事業期間 12/16までの予定。
生涯学習課	矢野町自治公民館の改修について	矢野町自治公民館について、老朽化が激しいため、改修をお願いしたい。また、その際には三角の空いている隣接地(県有地)についても有効活用してほしい。	三角地の件もそうだが、祇園橋交差点の改良について、県に話をしているが進んでいない。今一度、こちらから県に要望したい。 【補足】 自治公民館の改修に関しては、現在、令和5年度当初予算の地区公民館からの要望の取りまとめをしている。優先順位を決め、現地調査を行い必要に応じて対応する。
生活環境課	ごみ袋のサイズについて	一人世帯では、一番小さいサイズで20リットルだが、大きいと言う人もいるのではないか。	30リットルと45リットルを使う人が多いと聞く。20リットルより小さいゴミ袋が必要との声が多いようであれば、検討したい。 【補足】 県内で20リットルより小さいごみ袋を作成している自治体はない。県外にはあるが、必要との声は寄せられていないので、要望があれば検討する。
建設課	道路舗装について	五反田湯島の保育所近くの道路舗装に穴が開いているところがある。早急に修繕しないと危ない。また、国木牛名道路は全体的に道がでこぼこである。なんとかしてほしい。	市道もたくさんあるため、すべての要望に一度に応えることは難しい。道路の軽微な補修であれば建設課職員で行っている。定期的に建設課でパトロールをして把握に努めているが、目が行き届かないところもあるので、気付いたことがあれば建設課に連絡してほしい。 【補足】 市道湯島線の穴補修は、8月24日に完了。
生涯学習課	八代自治公民館の修繕について	軒の一部が破損している。また、施設の中にも老朽化しているところがあるため、修繕してほしい。	生涯学習課で聞き取りを行っている。規模の大きいものについては当初予算、小さいものについてはある程度まとまったら補正予算で対応している。こちらからも伝えるが、地元から要望をあげていただいてから、現場を見て対応したい。 【補足】 令和5年度当初予算の地区公民館からの要望の取りまとめをしている。優先順位を決め、現地調査を行い必要に応じて対応する。

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
建設課	河床整備について	河床整備を行っている部分もあるが、五反田橋から祇園橋までの部分については、かなり雑草が生えているので、河床整備をする計画があるのか聞きたい。	河川は基本的に県が管理している。平成30年7月豪雨以降、順次河床掘削を行っているが、順番がきていない場所もある。どうしても危ないところは、市で対応したいが、基本的には県である。緊急な対応が必要な場合は建設課を通じて、県に強い要望を行いたい。
建設課	河川の雑草の刈り取りについて	河川に生えている雑草について、年に1回、秋祭りの前に市のほうで行っていたいので、今年度もその時期までに行っていただきたい。鯨橋のところはリパークリーンで企業が定期的に草刈りを行っている所もある。	一部の地区では、住民自らが年に1回草刈りなどの川の清掃を行っているところもある。住民と行政が一体となってやっていけたらと思う。 【補足】 五反田川河川清掃委託業務は発注済み。
生活環境課	地区住民の川に対する意識について	気が付いたらごみを片付けているが、行政に頼ることなく、川を一人一人がもっときれいにしていく意識を持って行動しなければならない。	回答なし。 【補足】 市民等が自発的にごみの散乱のないきれいなまちにする意識を持つように啓発や広報活動を推進していく。
総務課	避難所等の備蓄について	公民館では収容人数に限界があるので、南海トラフ地震の場合は小学校に頼るしかないが、小学校の備蓄は全校生徒の一回分くらいしかない。最低3日分、空き教室等を活用して、小学校に備蓄していただきたい。駅前の備蓄倉庫に取りに行くのは現実的ではない。	八幡浜には海、山が隣接しているので、災害によって厳しい場所、安全な場所は異なるが、津波であれば翌々日には配送できる場所もある。ある程度は市役所などに備蓄しているつもりである。最低3日と言われるが、地形を考慮しながらある程度の量の備蓄を進めていきたい。あとは、公民館等の横との連携を進めていきながら、大きな災害時を乗り越えていきたい。トイレについては難しいが、トイレカーも市で2台整備している。マンホールも下水道が破損すれば難しい。これから考えていきたい。 【補足】 学校には、児童・教職員分の備蓄食料が一食分ある。大規模災害時には、それらを利用する考えであるが、全ての市民の3日分の食料を備蓄することは難しいため、各家庭において食料等を備蓄し、避難所に持参してもらうよう啓発に努めたい。
建設課	橋桁の嵩上げについて	神山保育所から国木への橋桁が低いいため、大雨の時に、ここからあふれて流れ込んでいる。過去にも要望をあげたが、もう一度現場を見ていただき、嵩上げを検討してほしい。	橋だけではなく、道路への影響も考える必要があるため、現地を見て、専門家の意見を交えながら考えたい。 【補足】 現道の高さが決まっているため、桁の嵩上げは困難である。河床等、河川の構造上に問題があると思われるため、河川管理者(県)と協議・検討したい。
保健センター	コロナワクチン接種の副反応の公表について	コロナワクチン接種の後遺症について、新聞で見て知った。市としても話を聞いていたら、ワクチンを打った人がどういう症状が出ているかという情報を出してほしい。国から出ているものは分かりにくいし、個人では情報は集めにくい。情報を見て、接種やタイミングについて判断できると思う。注意喚起にもなる。	副反応に関する連絡は保健センターにもいただくが、重篤な情報は保健センターには入っていない。コロナ関係は県が担当しているため、正確な情報は国ないしは県が発表していくことになる。
建設課	水路のコンクリート化について	最近よく氾濫し、保育所や市営住宅に流れ込む。川全体をただコンクリート化したことにより、体積が狭くなったため、水があふれるようになったのではないか。川幅を増やす等、方法はないのか。このままでは、今後も氾濫すると思う。	まずは、現場を見てから、県と協議したい。喜木川では親水工事で一度整備したものを撤去して流域断面を確保するように県と協議した例もある。過去に行った工事で流域断面を減らしているものがあれば、もう一度手を加えられないか県と協議する。

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
建設課	無電柱化について	過去に高松市の駅前付近で無電柱化をしたら、高潮で海水につかって、あらゆるインフラに影響があり、復旧に時間がかかったと聞いているが、計画時にきちんと電力などとは話をするのか。	浸水対策等も考慮して、無電柱化を進めて行く。NTT、電力、県、国と協議して進めていく。